

## 居合道たより 32号



# 居合道ながさき



## 無常迅速なり (むじょうじんそく)

＜新年のごあいさつ・・・居合道部長 高木志伸＞

新しき年を迎え、皆様のご多幸とご清武を祈念いたします。長崎県剣道連盟居合道部は昨年一年間、居合道会員の団結、連携を強くできるように事業推進にあたってまいりました。これからも会員同士が共に学びあい「交剣友愛」の輪を広げたいと思います。

「無常迅速」、無常は、儚く虚しいばかりではありません。無常が臍(ほぞ)落ちたなら一刻一刻が澄み切って新鮮に観じられ、決して疎かにできなくなるでしょう。「一行三昧」皆様におきましては新年の感謝を以ってお過ごしになる日送りとなりますことを祈念いたします。

居合道部では昨年、役員改選にあたり、新たに女性理事を3名任命しました。女性理事は女子居合道の普及、更なる発展を目指し、様々な情報収集や活動を目的としています。また、女性ならではの視点から長崎県剣道連盟居合道部に「新しい風を吹き込む」ことを期待しています。その結果、長崎県居合道部としては初めての試みであった団体戦の長崎県居合演武大会を実施することができました。また、長崎県剣道連盟剣道祭では紅白試合の中に居合道、杖道の試合に3組出場することができました。今年も昨年同様に若年層居合道の普及、更なる発展や、様々な情報収集や活動を目指し、剣道同様に全国でも活躍する選手育成や稽古会の開催など魅力ある居合道部となることを期待しています。

新型コロナウイルスオミクロン株第8波による都道府県に感染拡大が続いております。まだまだ終息は難しい状況が続いています。新型コロナウイルスワクチン接種5回目がいち早くできることを祈りたいものです。この様な状況のなか、全剣連では「With コロナ、After コロナ」を掲げながら、事業をすすめています。長崎県剣道連盟居合道部でも、昨年の実績等を踏まえ、主催大会・審査会は、基本的に実施していく予定です。

日頃の稽古に対する熱い思いや、弛まぬ努力を続けたいものです。今年度も全日本剣道連盟並びに長崎県剣道連盟とより深く連携をとり、長崎県剣道連盟居合道部の活動が剣道の理念に沿ったものになるよう努めていきたいと考えておりますので、会員皆様の暖かいご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。それでは皆様にとって、最良の年になりますように祈念申し上げます。



## 朝より小寒の日の外出かな・・稲畑汀子 小寒(しょうかん)

小寒は令和5年1月6日(金)で大寒(1月20日)までの期間をいいます。冬至 から数えて15日目頃、冬至と大寒の中間。寒さが加わる頃という意味で、いわゆる「寒の入り」のこと。小寒から節分までの30日間を「寒の内」といい、寒風と降雪の時節で、寒さが厳しくなる頃。これから冬本番を迎えます。寒稽古や寒中水泳が行われるのは、この「寒」の時季です。立春が「寒の明け」になります。七草粥は1月7日の人日(じんじつ)の節句の行事食です。七草粥を食べるとまた、一年が始まったような気がします。春の七草「せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ」の7種が入ったおかゆを食べると、1年間を無病息災で過ごせるとされているようです。お正月の暴飲暴食で疲れた胃腸を労り、冬に不足しがちなビタミンも補える、理にかなったお粥です。まだまだ、寒い日がきますが、少しずつ春が確実に近づいてきた感じがして、少し気持ちは暖かくなってきます。コロナ禍のなか、居合道の稽古にも優しい季節が近づいてきています。このような時こそ自己研鑽を究めていきたいものです。



写真：春の七草

## お知らせ(1)・・・県居合道部委員会・理事会について

令和5年1月22日(日)居合道委員会 12:30~14:30 居合道理事会 14:30~16:30  
場所：長崎県営野球場 第2会議室  
第1号議案 令和4年度事業報告及び決算報告、第2号議案 令和5年度事業計画及び予算案  
第3号議案 令和5年度居合道部会費値上げの件、第4号議案 令和5年度担当地区の確認  
第5号議案 居合道部功労賞について、第6号議案 その他

## お知らせ(2)・・・春季居合道講習会及び春季居合道級位審査会

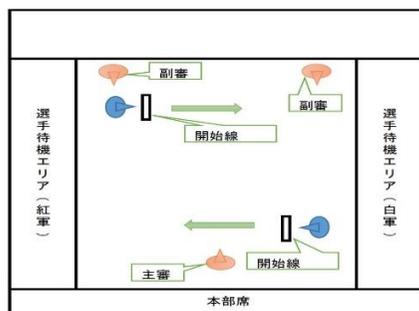
令和4年度春季居合道講習会及び春季居合道級位審査会を開催致します。  
1 期日 講習会：令和5年3月26日(日)10:00~16:00  
級位審査会：平成5年3月26日(日)16:00~  
2 会場 雲仙市立愛野小学校 体育館

## 報告(1)・令和4年度(第24回)県下剣道祭

標記大会は令和4年12月25日(日)、長崎県立総合体育館(サブアリーナ)にて開催されました。日本剣道形試合の後、紅白試合(居合道、杖道、剣道)が行われました。居合道部からは先鋒・中野結香理(生武館)対本多光(生武館)、次鋒・川見秀人(生武館)対作永憲昭(佐世保剣心館)、大将・宮崎大輔(友剣会)対畑中健佑(遊道会)が出場しました。

紅白試合を今までにない形の長崎方式居合道試合を実施しました。剣道同様に審判は主審副審を三角形の位置に椅子に座って、判定の時に立ち上がり、判定の紅白の旗を揚げ、判定をしました。選手は開始線に立ち、正面への礼、刀礼、帯刀、試合、刀礼、正面への礼、待機、判定、退場の順でした。指定技は1試合目 全日本剣道連盟 1本目(前)4本目(柄当て)、5本目(袈裟斬り)、6本目(諸手突き)、10本目(四方切)、2試合目、3試合目は全日本居合道大会同様に古流1本目、古流2本目、5本目(袈裟斬り)、6本目(諸手突き)、10本目(四方切)でした。試合は相手を意識した実践的な試合方式でした。長崎県居合道部の居合道大会でもこのような実践的試合を実施したいものです。

紅軍			白軍		
中野結香理	初段	生武館	本多 光	初段	生武館
川見秀人	錬士六段	生武館	作永憲昭	五段	佐世保剣心館
宮崎大輔	教士七段	友剣会	畑中健佑	六段	遊道会
審判					
高木志伸	教士七段	居合道部長	主審	葉志塾	佐世保市
平 禮道	教士七段	居合道副部長	副審	口之津健武会	南島原市
中村武文	教士七段	居合道委員	副審	口之津健武会	南島原市



県下剣道祭紅白試合 配置図



優秀賞 作永憲昭・日本剣道形優勝 佐世保剣協

## 令和4年度長崎県剣道祭紅白試合 居合道部試合



大将・宮崎大輔(友剣会) 対 畑中健佑(遊道会)



次鋒・川見秀人(生武館) 対 作永憲昭(佐世保剣心館)



先鋒・中野結香理(生武館) 対 本多光(生武館)

